

優れた施工性

●スライド式で採寸、切断が不要

●ホールダウン金物に干渉しない専用金物

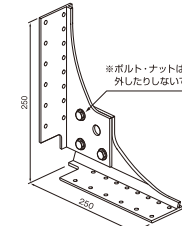
●筋交本体と専用金物は接続ピンで簡単取付

セット内容 (1セット当たり)

●筋交本体……1本

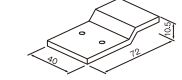


●専用金物……2体



※ボルト・ナットは緩めたり外したりしないでください。

●ピン押え金具……2個



●十字穴付き木ねじ φ6×25 (下側筋交材—中央筋交材固定用)

×17本



●四角穴付き木ねじ φ6.2×85 (専用金物固定用)

×56本



●ピン押え金具用なべ小ねじ M4×12 (ピン押え金具用)

×4本



●接続ピン (専用金物—筋交材固定用)

×2個



取付上の確認と注意事項

①接合部検討用壁倍率に適合したホールダウン金物の選定

②土台を固定するアンカー・ボルトと取付金物が干渉していないことの確認

③設置箇所の横架材間の内法寸法の確認

④2階及び3階の床に剛性のあることの確認

※ブレースリー®の設計及び施工は製品マニュアル、施工手順書に従い行ってください

取付手順 1



専用金物の取付け(土台または床合板・柱・梁)
※木ねじ用の下穴を開けてから取付※土台に直付
※木ねじφ6.2×85…14本×2=28本取付(×上下)

取付手順 2



筋交本体の取付① 筋交本体をはめこんで専用金物に接続ピンを挿入して取付

取付手順 3



筋交本体の取付② 筋交本体をドリルねじで固定
※ドリルねじφ6×25…17本取付

取付手順 4



ピン押え金具を取付
※なべ小ねじM4×12…4本取付

【設置写真】



大臣認定による壁倍率及び接合部検討用壁倍率

柱 仕 様		Rモジュール (900～910)			
		3.5寸柱		4寸柱	
取付方法		土台直付		床合板取付	
発注記号	横架材内法寸法	大臣認定番号／壁倍率／接合部検討用壁倍率			
BLS-33SH-1	2881超え2949以下	認定番号 FRM-0667 壁倍率 1.9 接合部検討用壁倍率 3.9		認定番号 FRM-0669 壁倍率 2.2 接合部検討用壁倍率 4.5	
	2813超え2881以下	認定番号 FRM-0666 壁倍率 2.1 接合部検討用壁倍率 4.2		認定番号 FRM-0668 壁倍率 2.3 接合部検討用壁倍率 4.6	
BLS-33S-1	2745超え2813以下	認定番号 FRM-0627 壁倍率 2.3 接合部検討用壁倍率 4.3		認定番号 FRM-0637 壁倍率 2.4 接合部検討用壁倍率 4.6	
	2677以上2745以下	認定番号 FRM-0626 壁倍率 2.4 接合部検討用壁倍率 4.5		認定番号 FRM-0638 壁倍率 2.4 接合部検討用壁倍率 4.7	
BLS-33SS-1	2609以上2677未満	認定番号 FRM-0642 壁倍率 2.6 接合部検討用壁倍率 4.8		認定番号 FRM-0643 壁倍率 2.9 接合部検討用壁倍率 5.4	
	2541以上2609未満	認定番号 FRM-0660 壁倍率 2.5 接合部検討用壁倍率 4.8		認定番号 FRM-0661 壁倍率 2.7 接合部検討用壁倍率 5.1	

共通仕様

部 位	寸 法
土 台	見付け105mmまたは120mm×見込み105mmまたは120mm
胴差、桁、梁	見付け105mm以上420mm以下×見込み105mmまたは120mm
間 柱	見付け27mm以上45mm以下×見込み105mmまたは120mm
床合板	厚さ12mm～30mm

※木造在来軸組工法／500ml以下

アルミトータルサプライヤー
日本軽金属ケルーフ®

日軽金アクト株式会社
東京本社 03-6810-7297
名古屋支店 052-231-0899
大阪支店 06-6223-3531

理研軽金属工業株式会社
東京支店 03-3202-5821 大阪支店 06-6308-5171
名古屋支店 052-452-7346 札幌営業所 011-709-9261
仙台営業所 022-291-7776 静岡営業所 054-281-1920
広島営業所 082-227-0511 福岡営業所 092-434-5088
鹿児島営業所 099-214-2213 本社 特品課 054-281-1125

日軽産業株式会社
静岡本社 054-353-5270 東京事務所 03-5461-2008
北海道支店 011-737-1261 名古屋支店 052-219-8511
大阪支店 06-6202-7151 西日本支店 092-282-7654
浜松営業所 053-454-3351

取扱店

※予告なく仕様変更する場合がありますので、ご了承ください。ブレースリー®は、日本軽金属株式会社、日軽金アクト株式会社、理研軽金属工業株式会社の登録商標です。
※ブレースリー®は建物の揺れを低減するもので、建物の倒壊・損傷を防ぐことを保証するものではありません。

木造軸組工法用制震ブレース

アルミトータルサプライヤー
日本軽金属ケルーフ®

地震対策！

ブレースリー®

制震＋耐震

スライド式で採寸切断不要

優れた施工性

安全性の高いデバイス

地震の揺れを
最大73%軽減！
国土交通大臣認定
耐力壁

※JMA神戸波震度7×125%の加震実験1回目変形量の軽減値です。

地震大国「日本」の建物の 未来を支えるブレースリー®



制震

地震の揺れを**最大73%※軽減!**

※JMA神戸波震度7×125%の加振実験1回目変形量の軽減値です。

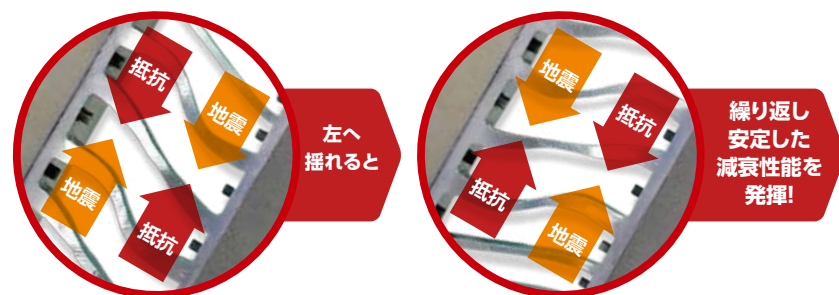
内蔵されたアルミダンパーは、中小地震時には剛性の高い部材として、大地震時には剛性を保持しながら変形し、地震エネルギーを吸収することにより安定した減衰性能を発揮します。

制震メカニズム動画 ▶



アルミダンパーの制震メカニズム

加振シミュレーション動画 ▶



2つの高い品質

① **国土交通大臣認定**
を取得!

公的機関による「木造軸組耐力壁の面内せん断試験」により耐力壁としての性能評価を受け、国土交通大臣認定を取得しました。



② **新幹線**にも使われている
日軽金のアルミ!

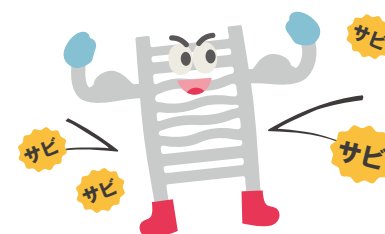
ブレース本体に使われています。アルミに関する豊富な知識やノウハウを保有している日本軽金属グループだからこそ実現できる安全と安心です。



3つの大きな安心

① **サビなどに強い耐久性のあるアルミなので安心!**

ブレース本体は固いアルミ、デバイスは粘りのあるアルミで役割により最適なアルミが使われています。点検のできない壁内設置でも安心です。

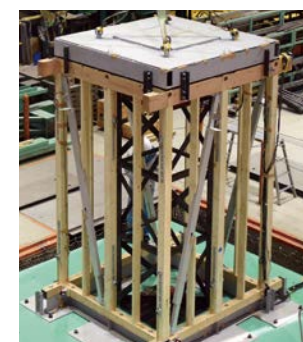
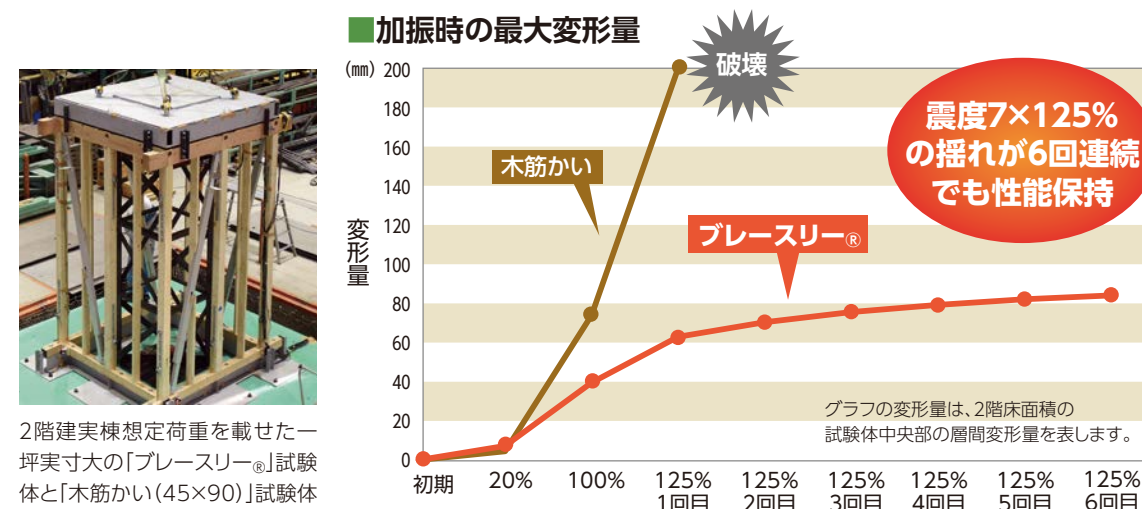


② **暑い夏や寒い冬でも性能を発揮するので安心!**

温度の影響をほとんど受けないアルミなので、突然発生する地震でも性能を発揮します。



③ **繰り返す大きな地震でも安心!**



2階建実棟想定荷重を載せた一坪実寸大の「ブレースリー®」試験体と「木筋かい(45×90)」試験体に、三次元振動台によるJMA神戸波震度7×125%を再現した繰返しの加振実験を行なった。

振動台実験動画 ▶



ホームページでブレースリー®を導入した試験体と標準筋かいの耐久性を試験した動画をご覧ください。

ブレースリー
トップページURL

<https://group.nikkeikin.co.jp/act/brace/index.html>